

平成24年度

くらしき作陽大学  
大学院音楽研究科（修士課程）

# 学生募集要項

**くらしき作陽大学 大学院音楽研究科**

---

〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾 3515  
TEL.(086)523-0808(直通) FAX.(086)436-0283  
<http://www.ksu.ac.jp>

## 目 次

I. 募集人員	1
II. 選抜方法	1
III. 出願資格	2
IV. 出願期間・試験期間・合格発表・入学手続	2
V. 出願手続	3
VI. 細専攻区分	4
VII. 試験科目	4~8
VIII. 選抜試験日程	9
IX. 試験場	9
X. 合格発表	9
XI. 入学手続	9
XII. 履修モデル	10
XIII. 修了までのスケジュール	10

# 平成24年度 大学院音楽研究科（修士課程） 学生募集要項

## くらしき作陽大学大学院アドミッションポリシー

本学の建学の精神を理解し、菩薩道を歩む演奏家、音楽指導者等として地域文化の向上に貢献する強い意欲と資質を備えた者。

### I 募集人員

	研究領域	募集人員
音楽研究科 音楽専攻	器楽領域 声楽領域 作曲領域	10名

### II 選抜方法

- 共通科目試験（外国語・口頭試験・面接）、専攻科目試験（実技・作品）を統合して判定する。

## Ⅳ 出願資格

● 次のうち、いずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者、及び大学院入学までに卒業見込みの者
- (2) 学士の学位を授与された者、及び大学院入学までに取得見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、及び大学院入学までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると本学研究科が認めた者
- (6) 学校教育法の定めるところにより大学院入学資格があると認められる者

## Ⅳ 出願期間・試験期間・合格発表・入学手続

I 期 入 試	出願期間	平成23年11月14日（月）から11月25日（金）まで締切日消印有効		
	試験期間	平成23年12月3日（土）	共通科目試験・専攻科目試験	※ Ⅳ選抜試験日程を参照のこと。
		平成23年12月4日（日）	専攻科目試験	
	合格発表	平成23年12月8日（木） 電話による問い合わせには一切応じない。		
入学手続	入学手続きの詳細は、合格通知と同時に発送する書類で通知する。			
II 期 入 試	出願期間	平成24年1月10日（火）から1月23日（月）まで締切日消印有効		
	試験期間	平成24年2月1日（水）	共通科目試験・専攻科目試験	※ Ⅳ選抜試験日程を参照のこと。
		平成24年2月2日（木）	専攻科目試験	
		平成24年2月3日（金）		
合格発表	平成24年2月9日（木） 電話による問い合わせには一切応じない。			
入学手続	入学手続きの詳細は、合格通知と同時に発送する書類で通知する。			

## V 出願手続

### ① 出願先

くらしき作陽大学事務局入試広報室

〒710-0292

岡山県倉敷市玉島長尾3515

TEL 086-523-0808

### ② 提出書類

必要書類等	記入要領等
入学願書	所定の用紙に記入する。氏名は戸籍と同一のこと。写真貼付。
受験曲目票	所定の用紙に受験曲目を原語で記入する。
受験票	所定の用紙に記入する。写真貼付。
卒業（見込）証明書	出身大学の学長、または学部長が作成したもの。
成績証明書	出身大学の学長、または学部長が作成したもので、厳封のこと。
選考結果郵送用宛名シール	所定の宛名シールに受信住所、郵便番号、氏名を明記し、510円分（速達郵便料）の切手を貼付すること。
検定料	検定料25,000円 本学所定のものを使って納金し、「領収確認票」を願書裏面に添付すること。

※ 全ての提出書類のうち、外国語で書かれた証明書、文書等がある場合、日本語訳を添付すること。

※ 出願者は以上の該当する書類と「振替払込請求書兼受領証」（コピーも可）を一括して、「書留速達」で郵送すること。（書留速達は、郵便局窓口へ持参しなければ扱えません）

なお、一旦提出した書類、検定料は理由の如何にかかわらず返還しない。

※ 願書等に記載された個人情報、入学試験準備、合格発表に使用する。

※ 身体に障害があり、受験上特別な措置が必要な場合は出願時に大学院事務室に直接申し出ること。

※ 外国人留学生については、これらの提出書類に併せ、次の書類を提出すること。

#### ◆ 外国人留学生

外国人登録証明書等	旅券、または外国人登録証明書（在留資格が明示されているもの）写し。
日本語学習経歴書	様式自由。

## Ⅵ 細専攻区分

専攻	研究領域	細専攻区分
音 楽 専 攻	器 楽 領 域	ピ ア ノ
		ヴ ァ イ オ リ ン
		ヴ イ オ ラ
		チ ェ ロ
		コ ン ト ラ バ ス
		フ ル ー ト
		オ ー ボ エ
		ク ラ リ ネ ッ ト
		サ ク ソ フ ォ ー ン
		フ ァ ゴ ッ ト
		ホ ル ン
		ト ラ ン ベ ッ ト
		ト ロ ン ボ ー ン
		ユ ー フ ォ ニ ア ム
	テ ユ ー バ	
	打 楽 器	
	マ リ ン バ	
電 子 楽 器		
	声 楽 領 域	
	作 曲 領 域	
	音 楽 学	

## Ⅳ 試験科目

### ① 共通科目試験

- (1) 口頭試験：西洋音楽史の基礎的知識ならびに研究計画等を問う。  
作曲領域志願者には、加えて提出作品について問う。
- (2) 面接：一般面接（他大学からの受験者、外国人留学生のみ）

### ② 専攻科目試験

- ※ 伴奏を必要とする専攻科目の場合は、ピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴すること。  
なお、譜めくりを必要とする場合も志願者が同伴すること。
- ※ 願書受付後、受験曲や志望する専攻の変更は認めない。

### ③ 外国語試験

日本で受験資格を得たもの

英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語の中から1ヶ国語を出願時に選択。

※ 時間は100分、単語辞書の持ち込み可。ただし電子辞書類は除く（辞書の貸与はしない）。

※ 願書受付後、外国語の変更は認めない。

外国で受験資格を得たもの

日本語を課す。

※ 試験のレベルは、財団法人日本国際教育支援協会（JEES）実施の日本語能力試験のN3相当。

なお、同協会実施の日本語能力試験でN2以上を合格したものは、外国語試験（日本語）を免除する。

※ 時間は100分、辞書の持ち込みは不可。

器楽領域

<p>ピ ア ノ</p>	<p>4つの時代（Ⅰ. バロック、Ⅱ. 古典派、Ⅲ. ロマン派、Ⅳ. 近現代）より1曲ずつ計4曲を選曲して、30分程度のプログラムを作成し演奏する。</p> <p>注) 1. 出版されている作品に限る。 2. 繰り返しの有無は自由。 3. 暗譜演奏。 4. 途中で中断させることがある。</p>
<p>ヴァイオリン</p>	<p>Ⅰ. J.S.Bach 無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ (BWV.1001~1006) より任意の1楽章 (緩徐楽章を除く) Ⅱ. 任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章 (カデンツァのあるものはこれを含む)</p> <p>注) 1. 伴奏者は用いず単独で演奏すること。 2. 暗譜演奏。 3. 途中で中断させることがある。</p>
<p>ヴィオラ</p>	<p>Ⅰ. J.S.Bach 無伴奏チェロ組曲 (BWV1007~12) より任意のPrelude Ⅱ. 任意の古典派協奏曲の第1楽章 (カデンツァのあるものはこれを含む) Ⅲ. 任意の近現代協奏曲の第1楽章 ( 同 上 )</p> <p>注) 1. 伴奏者は用いず単独で演奏すること。 2. 暗譜演奏。 3. Ⅰはヴィオラ用楽譜を用いること (版は自由)。 4. 途中で中断させることがある。</p>
<p>チェロ</p>	<p>Ⅰ. J.S.Bach 無伴奏チェロ組曲 (BWV1007~12) より任意のPrelude Ⅱ. A.Piatti 12 capricci per violoncello Op.25 より任意の1曲、または D.Popper Hohe Schule des Violoncellospiels Op.73 より任意の1曲、または J.Duport 21 etudes for cello より任意の1曲 Ⅲ. 任意のチェロ協奏曲より第1楽章、または終楽章 (カデンツァのあるものはこれを含む)</p> <p>注) 1. Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを合わせて30分以内にまとめること。 2. 伴奏者は用いず単独で演奏すること。 3. 暗譜演奏。 4. 途中で中断させることがある。</p>
<p>コントラバス</p>	<p>Ⅰ. K.Dittersdorf : Konzert für Kontrabass E-Dur (第1楽章、カデンツァを含む) Ⅱ. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は用いず単独で演奏すること。 2. 暗譜伴奏。 3. 途中で中断させることがある。</p>
<p>フルート</p>	<p>Ⅰ. 下記のいずれか1曲 W.A.Mozart : Konzert Nr.1 G-dur K.313(285c) (カデンツァを含む) W.A.Mozart : Konzert Nr.2 D-dur K.314(285d) (カデンツァを含む) Ⅱ. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。 2. 暗譜の必要は無い。 3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>

器楽領域

<p>オ ー ボ エ</p>	<p>I. W.A.Mozart : Konzert C-dur K.314 (カデンツァを含む)                      II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。                      2. 暗譜の必要は無い。                      3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>クラリネット</p>	<p>I. W.A.Mozart : Konzert A-dur K.622                      II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。                      2. 暗譜の必要は無い。                      3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>サクソフォーン</p>	<p>I. J.Ibert : Concertino da camera                      II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。                      2. 暗譜の必要は無い。                      3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>ファゴット</p>	<p>I. W.A.Mozart : Konzert B-dur K.191(186e) (カデンツァを含む)                      II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。                      2. 暗譜の必要は無い。                      3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>ホルン</p>	<p>I. W.A.Mozart : Konzert Nr.4 Es-dur K.495 (カデンツァを含む)                      II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。                      2. 暗譜の必要は無い。                      3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>トランペット</p>	<p>I. J.Haydn : Konzert Es-dur Hob.VIIc:1 (カデンツァを含む)                      II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。                      2. 暗譜の必要は無い。                      3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>

## 器楽領域

<p>トロンボーン</p>	<p>テナー・トロンボーン            I. F.David : Konzertino Es-dur Op.4            II. 任意の曲            バス・トロンボーン            I. F.David : Konzertino B-dur Op.4            II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。            2. 暗譜の必要は無い。            3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>ユーフォニアム</p>	<p>I. J.Horovitz : Euphonium Concerto            II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。            2. 暗譜の必要は無い。            3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>テューバ</p>	<p>I. R.Vaughan Williams : Tuba Concerto F-minor            II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。            2. 暗譜の必要は無い。            3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>打楽器</p>	<p>I. 北爪道夫 : Side By Side            II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。            2. 暗譜の必要は無い。            3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>
<p>マリンバ</p>	<p>I. 安倍圭子 : わらべ歌による譚章            II. 任意の曲</p> <p>注) 1. 伴奏者は各自で用意すること。            2. 暗譜の必要は無い。            3. 途中で演奏を中断させることがある。</p>

## 器楽領域

電 子 音 楽	<p>I. 自由曲 自作曲、自編曲、既成曲による30分程度のプログラムを作成し演奏する。</p> <p>II. 即興演奏 1～2小節程度のモチーフ3題から1題を選び演奏する。予見時間は10分間とする。</p> <p>注) 1. Iの自由曲は、ポピュラー自編曲1曲以上、クラシック自編曲1曲以上、自作曲1曲以上を含むものとする。</p> <p>2. 楽譜は試験初日のガイダンス時に提出すること（コピー可）。</p> <p>3. 提出された楽譜は返却しない。</p> <p>4. 使用機種 ヤマハ ELS-01X、ELS-01C、E1X-1m、EL900m カワイ DT9、XR9000 ローランド AT-80S、AT-800 ハモンド B3000</p> <p>5. 暗譜演奏。</p> <p>6. 途中で中断させることがある。</p>
---------	---

## 声楽領域

声 楽	<p>I. 18世紀以前に作曲されたオペラのアリア1曲 例：W.A.Mozart、F.J.Haydn、G.F.Handel、A.Vivaldi など</p> <p>II. オペラまたはオラトリオのアリアを2曲、ただし異なる作曲家の作品</p> <p>III. 異なる作曲家の歌曲3曲</p> <p>注) 1. II、IIIから当日各1曲を指定する。 Iと合わせて計3曲を、アリアは原語かつ原調で、歌曲は原語で演奏すること。</p> <p>2. 出版されている作品に限る。</p> <p>3. 伴奏者は各自で用意すること。</p> <p>4. 暗譜演奏。</p>
-----	--

## 作曲領域

作 曲	<p>作品提出 2曲 室内楽作品または管弦楽作品</p> <p>注) 1. 1曲は無伴奏作品も可とする。</p> <p>2. 楽譜は試験初日のガイダンス時に提出すること。提出された楽譜は返却しない（コピー可）。</p>
-----	---

## Ⅳ 選抜試験日程 .....

I 期入試受付：平成23年12月3日（土）9時00分～9時30分 1号館1階 ロビー

○ 試験日程及び試験場の詳細は、試験当日で発表する。

II 期入試受付：平成24年2月1日（水）9時00分～9時30分 1号館1階 ロビー

○ 試験日程及び試験場の詳細は、試験当日で発表する。

## Ⅴ 試験場 .....

### くらしき作陽大学

住 所：〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾3515

TEL：086-523-0808

## Ⅵ 合格発表 .....

I 期入試日時：平成23年12月8日（木）

II 期入試日時：平成24年2月9日（木）

可否の結果は上記の期日に本人宛に速達郵便にて通知する。

○ 電話による問い合わせには応じない。

○ 合格者には、入学手続き上必要な書類を郵送する。

## Ⅶ 入学手続 .....

合格者は所定の期日までに、入学手続きをすませること。手続きの詳細については、合格発表後に郵送する関係書類に明示する。

### ① 納入期限

	入学金納入期限	学費等納入期限（前期分）
大学院 I 期入試合格者	平成23年12月16日（金）	平成24年1月27日（金）
大学院 II 期入試合格者	平成24年2月17日（金）	平成24年2月24日（金）

※入学金、授業料（前期分）、教育運営費（前期分）を納入すること。

### ② 入学金・学費等（平成24年度）

費 目	初 年 度 納 入 金（平成24年度）			
	入学手続時	前 期	後 期	合 計
入 学 金	350,000円	—	—	350,000円
授 業 料	—	440,000円	440,000円	880,000円
教 育 運 営 費	—	215,000円	215,000円	430,000円
合 計	350,000円	655,000円	655,000円	1,660,000円

※ただし、本学出身者の入学金を175,000円とし、学費合計は1,485,000円

### （注意）

1. 期日以内に手続きをしない場合は棄権したものとみなし、入学を許可しない。

2. 一旦受理した入学手続き書類および入学金、学費等は返還しない。

ただし平成24年3月30日（金）18時（必着）までに本学所定の「入学辞退届および学費等返還願書」を提出した者に限り、入学金を除く授業料、教育運営費（各前期分）、その他徴収金を返還する。

なお、返還は平成24年4月以降になる場合がある。

本学所定の「入学辞退届および学費等返還願書」の用紙は、申し出により送付する。

## Ⅳ 履修モデル

科目区分	授業科目の名称	器楽領域履修者				声楽領域履修者				作曲領域履修者			
		1年次		2年次		1年次		2年次		1年次		2年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
領域科目	器楽実技Ⅰ	○	○										
	声楽実技Ⅰ					○	○						
	作曲実技Ⅰ									○	○		
	器楽実技Ⅱ			○	○								
	声楽実技Ⅱ							○	○				
	作曲実技Ⅱ											○	○
	実技教授法研究	○	○			○	○			○	○		
	室内楽演習Ⅰ	○	○										
	室内楽演習Ⅱ			○	○								
	重唱演習							○	○				
	オペラ演習					○	○						
	和声学・対位法研究									○	○		
大規模楽曲研究 (研究指導)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
関連科目	関連実技Ⅰ							○	○			○	○
	関連実技Ⅱ												
	楽書研究			○	○					○	○		
	作曲・編曲演習			○	○								
	音楽学講義Ⅰ	○				○				○			
	音楽学講義Ⅱ		○				○				○		
	音楽分析研究	○	○			○	○			○	○		
	音楽マネジメント演習Ⅰ	○	○			○	○			○	○		
	音楽マネジメント演習Ⅱ							○					
	ロシア音楽史総論												
ロシア・ソヴィエト音楽作品研究													
修了副論文			○	○				○	○			○	○
修得単位	年次別	18単位		14単位		18単位		14単位		20単位		13単位	
	合計修得単位数	32単位				32単位				32単位			

※表中 ○印が履修科目

## Ⅳ 修了までのスケジュール



